

平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月10日
上場取引所 大

上場会社名 石光商事株式会社
 コード番号 2750 URL http://www.ishimitsu.co.jp
 代表者(役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 森本 茂
 問合せ先責任者(役職名) 常務取締役執行役員管理部門長 (氏名) 山根 清文 (TEL) 078-861-7791(代表)
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日~平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	8,451	△2.2	16	—	△0	—	△22	—
24年3月期第1四半期	8,642	5.3	△64	—	△64	—	△31	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 △205百万円(—%) 24年3月期第1四半期 △68百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	△2.91	—
24年3月期第1四半期	△4.05	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	20,290	7,440	35.8
24年3月期	20,772	7,725	36.3

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 7,260百万円 24年3月期 7,541百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日~平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	16,937	△0.9	32	—	△27	—	△44	—	△5.72
通期	35,702	1.9	473	349.2	396	387.7	212	39.2	27.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日公表しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照願います。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	8,000,000株	24年3月期	8,000,000株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	291,660株	24年3月期	291,660株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	7,708,340株	24年3月期1Q	7,708,340株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外です。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費や雇用情勢が改善し、緩やかな持ち直しの動きが見られたものの、欧米諸国の財政不安、景気の低迷や長期化する円高の影響により、依然として先行き予断を許さない状況が続いております。

当社グループの主力マーケットである食品業界におきましても、消費者の節約志向やデフレの長期化が続き、厳しい経営環境となりました。また、コーヒー業界におきましても、コーヒー生豆相場は高値を脱したものの産地国の生産状況等は先行き不透明な状況であります。

このような状況のなか、当社グループは、当社のめざすべき企業像である「THE GLOBAL FOOD MERCHANDISER」として「食」を通じて人々とともに喜びを共有できる企業をめざし、売上高500億円達成に向けた新成長戦略「GO GO PLAN」のもと、当連結会計年度は既存事業の見直しとして「集中管理の推進」「業務効率改善」「営業効率向上」「カテゴリー収益率向上」、新規事業として「新商品開発」「新規顧客開拓」「海外事業拡大」「新情報システムの構築」に取り組んでおります。

その結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は8,451百万円（前年同期比2.2%減少）となりました。利益面につきましては、前年同期に比べ売上高が減少したものの、物流費の削減等により営業利益は16百万円（前年同期は64百万円の営業損失）となりました。また、経常損失は0.3百万円（前年同期は64百万円の経常損失）、四半期純損失は22百万円（前年同期は31百万円の四半期純損失）となりました。

各部門別の状況は次のとおりであります。なお、前連結会計年度において行った組織変更に伴い、前連結会計年度末より品目別から部門別の区分に変更しております。また、前年同期比につきましては、前年同四半期を変更後の区分に組み替えて表示しております。

① コーヒー・飲料部門

1) コーヒー生豆

コーヒー生豆の売上高は販売数量の減少および相場下落により前年同期比5.5%減少いたしました。

2) コーヒー加工品

レギュラーコーヒーの売上高は家庭用袋入商品が増加したものの、飲料メーカー向け原料およびコーヒーバッグが減少したことにより前年同期比3.3%減少いたしました。

インスタントコーヒーの売上高は家庭用袋入商品が増加したものの、飲料メーカー向け原料が減少したことにより前年同期比5.8%減少いたしました。

その結果、コーヒー加工品は前年同期比5.1%減少いたしました。

3) 茶類

茶類の売上高は飲料メーカー向け原料および家庭用紅茶ティーバッグが減少したことにより前年同期比14.8%減少いたしました。

これらの理由により、コーヒー・飲料部門の売上高は、2,669百万円（前年同期比7.0%減少）となりました。

② 食品部門

1) 加工食品

フルーツや野菜の加工食品の売上高は黄桃等のフルーツ缶詰が増加したものの、スイートコーン等の野菜缶詰が減少したことにより、前年同期比8.9%減少いたしました。

イタリアからの輸入食品の売上高はチーズ、パスタおよびホールトマトが減少したものの、ブラッドオレンジジュースが増加したことにより前年同期比9.3%増加いたしました。

メーカー商品の国内での売上高は常温食品が前年同期比8.2%減少し、冷凍食品が前年同期比16.7%減少いたしました。

2) 水産および調理冷蔵

水産の売上高はタコ加工品およびエビ加工品が増加したことにより、前年同期比16.1%増加いたしました。

調理冷蔵の売上高は調理水産加工品が増加したものの、豚肉加工品が減少したことにより、前年同期比2.0%減少いたしました。

3) 農産および食品開発

農産の売上高はメーカー向けフルーツ缶詰が減少したものの、水煮野菜、塩蔵野菜および生鮮野菜が増加したことにより前年同期比1.6%増加いたしました。

食品開発の売上高はトマト加工品が減少したことにより前年同期比8.8%減少いたしました。

これらの理由により、食品部門の売上高は、5,059百万円（前年同期比1.5%減少）となりました。

③ 海外事業部門

東日本大震災に起因した放射能問題による海外各国の輸入規制が緩和されたこともあり、海外事業部門の売上高は722百万円（前年同期比13.6%増加）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、資産合計は20,290百万円となり、前連結会計年度末に比べ481百万円の減少となりました。これは主に現金及び預金の減少によるものであります。

負債合計は12,850百万円となり、前連結会計年度末に比べ196百万円の減少となりました。これは主に仕入債務が増加したものの、借入金が増加したことによるものであります。

純資産合計は7,440百万円となり、前連結会計年度に比べて284百万円の減少となりました。これは主に当第1四半期連結累計期間の四半期純損失22百万円、配当金の支払い77百万円および繰延ヘッジ損益の減少185百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成24年5月14日発表の数値を修正しております。

詳細につきましては、本日公表しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照願います。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社および連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,931,068	2,468,161
受取手形及び売掛金	6,919,929	6,958,824
商品及び製品	3,554,602	3,651,208
未着商品	530,364	539,929
仕掛品	16,579	11,560
原材料及び貯蔵品	59,352	55,648
その他	451,835	303,982
貸倒引当金	△56,094	△48,074
流動資産合計	14,407,637	13,941,241
固定資産		
有形固定資産	2,965,126	2,945,788
無形固定資産	86,520	74,345
投資その他の資産		
投資有価証券	2,904,263	2,915,597
その他	491,046	498,386
貸倒引当金	△93,188	△94,077
投資その他の資産合計	3,302,122	3,319,906
固定資産合計	6,353,769	6,340,041
繰延資産	10,594	9,392
資産合計	20,772,001	20,290,674

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,409,803	3,864,316
短期借入金	1,967,200	1,477,000
1年内償還予定の社債	180,000	180,000
1年内返済予定の長期借入金	1,363,400	1,350,500
未払法人税等	8,560	7,978
賞与引当金	81,794	69,649
その他	1,180,605	1,341,856
流動負債合計	8,191,363	8,291,300
固定負債		
社債	550,000	480,000
長期借入金	3,426,000	3,198,900
退職給付引当金	110,342	121,020
その他	769,235	758,899
固定負債合計	4,855,578	4,558,819
負債合計	13,046,941	12,850,119
純資産の部		
株主資本		
資本金	623,200	623,200
資本剰余金	357,000	357,000
利益剰余金	6,524,431	6,424,954
自己株式	△107,398	△107,398
株主資本合計	7,397,233	7,297,756
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,892	13,272
繰延ヘッジ損益	135,222	△50,301
その他の包括利益累計額合計	144,114	△37,029
少数株主持分	183,711	179,827
純資産合計	7,725,060	7,440,554
負債純資産合計	20,772,001	20,290,674

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	8,642,704	8,451,421
売上原価	7,618,978	7,434,146
売上総利益	1,023,725	1,017,274
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	2,475	△7,130
報酬及び給料手当	267,364	252,014
賞与引当金繰入額	73,627	60,673
その他	744,959	695,536
販売費及び一般管理費合計	1,088,427	1,001,093
営業利益又は営業損失(△)	△64,701	16,181
営業外収益		
受取利息	1,090	1,221
受取配当金	1,294	1,122
持分法による投資利益	25,376	6,345
受取賃貸料	6,800	5,550
その他	7,228	5,963
営業外収益合計	41,789	20,203
営業外費用		
支払利息	27,025	30,593
その他	14,691	6,097
営業外費用合計	41,717	36,690
経常損失(△)	△64,629	△305
特別損失		
固定資産除却損	—	608
投資有価証券売却損	1,868	—
特別損失合計	1,868	608
税金等調整前四半期純損失(△)	△66,498	△914
法人税、住民税及び事業税	3,441	5,761
法人税等調整額	△38,317	17,406
法人税等合計	△34,876	23,167
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△31,621	△24,081
少数株主損失(△)	△435	△1,688
四半期純損失(△)	△31,185	△22,393

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△31,621	△24,081
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,004	△2,124
繰延ヘッジ損益	△36,926	△185,523
持分法適用会社に対する持分相当額	1,178	6,504
その他の包括利益合計	△36,752	△181,143
四半期包括利益	△68,373	△205,225
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△67,965	△203,537
少数株主に係る四半期包括利益	△408	△1,688

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

該当事項はありません。